

21世紀に入りましてスタート致しました「内宇宙の鼓動展」も9回目を迎える事になりました。各作家の内面でおこっている様々な事の表現を味わいにお越しください。

内宇宙の鼓動展

<Part 9>

前半 2009年3月1日(日)~7日(土)

12:00~18:00(最終日は16:00まで)

ギャラリーグラナダ

世界の民芸とインテリア
東京都目黒区中根2-15-20
TEL.03-3723-1616

地図は裏面に
あります



管野伝授 イズコハ



鳥居眞佐子



根橋洋一



田中幸之助



吉川潔



斉藤芳子



松岩邦男

遊亀組

太田黒順資

進むべきか? 退くべきか? 迷走する心。自分自身の内宇宙を見直す良い機会になりそうだ。

古賀直子

静かなる声を聴き、かすかな光りを求め、描き続けています。

斉藤芳子 (工芸)

金属にガラスを焼き付ける事によって、何か自分らしい新しさのある表現ができればと願っています。

管野伝授

何か いいこと ありませんか うまく見つけられなくて 絵を描いたりしています。

白石学

子供を見ていると、幸せな気分になってくる。観ていると自然に笑みがこぼれる様な絵を描きたい。

田中幸之助

夜は本当の自分を見つめる癒しの時、夜は夢と憧れと恋の時間。夜よいつでも僕を包んでおくれ。

玉神輝美

水と光をテーマに森羅万象の宇宙を油彩画と淡彩画で20年間描き続けてきました。ぜひご覧下さい。

寺崎城介

憧れの方の誘って頂きました。前回同様、そうそうたるメンバーらしく、ドキドキです。

鳥居眞佐子

フシギなカンジにひたる愉しみ。

根橋洋一

全部嘘でした。

吉川潔 (木・人形)

プッペン森では、秋にコンサートが開かれる。妖精ファアラとベチンカたちが、最後のおけいこ。

柳健太郎 (ガラス工芸)

ガラスを動かすことで、自分の世界の内面的な部分を機械化した。

渡辺洋子

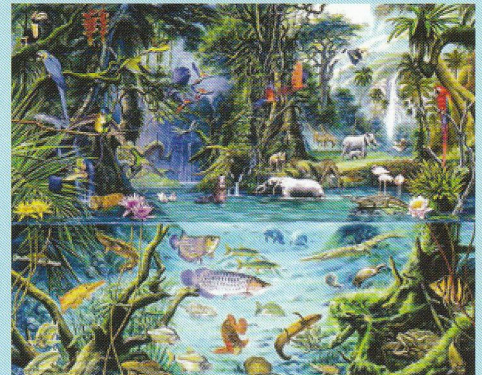
出る杭は打たれる...それでも出る杭になって生きましょ。

松岩邦男

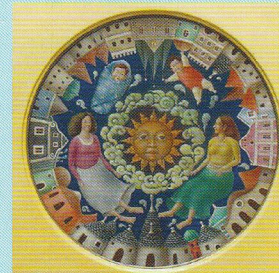
現実よりもイメージのリアリティの方が面白い。あわれな考える輩ではないようでもひとつの小宇宙。

▼ 作家在廊日 ○ 印

1 2 3 4 5 6 7
日 月 火 水 木 金 土



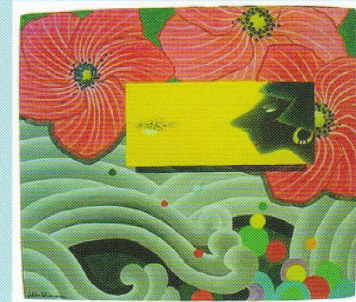
玉神輝美



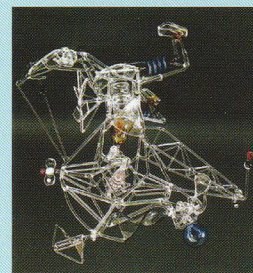
白石学



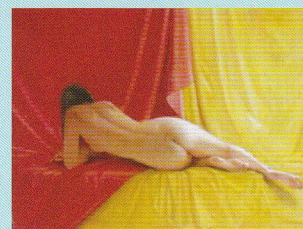
太田黒順資



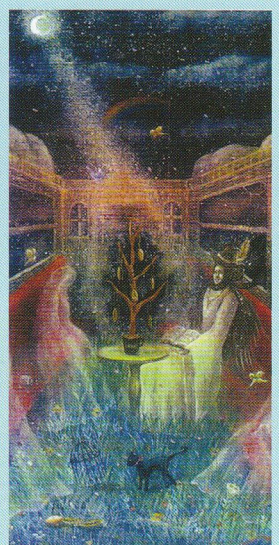
渡辺洋子



柳健太郎



寺崎城介



古賀直子

協賛:(株)クサカベ (社福) 亀の子

オープニングの集い 3月1日(日) 17:00~19:00

無料

どなたでもおいで下さいませ
黒沢芳男さんがゲストとしてシャンソンのひきがたりをしてくれます